

船舶事故調査報告書

平成22年3月25日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵 男（部会長）

委員 山本 哲 也

委員 根本 美 奈

事故種類	衝突
発生日時	平成21年4月12日（日） 10時15分ごろ
発生場所	長崎県壱岐市魚釣埼東方沖 魚釣埼灯台から真方位110°450m付近 （概位 北緯33°50.5′ 東経129°46.6′）
事故調査の経過	平成21年4月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	A 漁船 第三金比羅丸、4.0トン NS3-71477（漁船登録番号）、個人所有 10.60m×2.20m×0.82m、FRP ディーゼル機関、110kW（漁船法馬力数）、昭和51年11月8日 B モーターボート 悠遊、2.3トン 290-53945長崎、個人所有 7.74m×2.38m×1.13m、FRP ディーゼル機関、60kW、平成12年
乗組員等に関する情報	A 船長A 男性 58歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和49年8月29日 免許証交付日 平成20年9月11日 （平成25年12月8日まで有効） B 船長B 男性 65歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 平成16年5月14日 免許証交付日 平成21年2月5日 （平成26年5月16日まで有効）
死傷者等	なし
損傷	A 船底擦過傷 B 全損（沈没）
事故の経過	A船は、船長Aが1人で乗り組み、一本釣り漁の目的で、平成21年4月12日10時10分ごろ壱岐市諸津漁港 後 諸津地区を出港し、同市勝本町沖の漁場に向かった。 船長Aは、後諸津地区の東防波堤先端を回って左転していたとき、魚釣埼沖に1隻の漁船（以下「C船」という。）のみを認め、東防波堤を過ぎた後、魚釣埼東方沖に向ける約058°の針路として、約9.5ノット（kn）

	<p>の速力（対地速力、以下同じ。）に増速した。</p> <p>船長Aは、左舷船首方の魚釣埼沖にC船を視認したので、C船のほかに前路に他船はいないと思って工具の手入れを始めた。</p> <p>A船は船首が浮上して正船首方に死角が生じていたが、船長Aは、船首方を見ていなかった。</p> <p>A船は、10時15分ごろ、船長が工具の手入れを終え、GPSプロッター及び魚群探知機のスイッチを入れたとき、A船の船首部とB船の右舷船尾部が衝突した。</p> <p>B船は、船長Bと同乗者が乗船し、釣りの目的で、4月12日09時10分ごろ壱岐市芦辺港を出港して、魚釣埼東方沖の釣り場に至り、09時40分ごろ、船首から錨を投下して船首を南南東に向け錨泊した。</p> <p>船長Bは、左舷船尾側でいすに座って釣りをしていたところ、東防波堤を回ってB船に向けて接近するA船を認めたが、A船はB船に気付いており、いずれ避けてくれるものと思い釣りを続けた。</p> <p>船長Bは、右舷船尾側で釣りをしていた同乗者の叫び声を聞いて右舷側を振り向くと、50mぐらいまで接近したA船を認めたので、衝突の危険を感じ、同乗者とともに船首側に移動した直後、10時15分ごろ両船が衝突した。</p> <p>衝突後、B船は船尾側から浸水して沈み始めたので、船長B及び同乗者は海中に飛び込み、船長BはA船に、同乗者はC船にそれぞれ救助された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風 ほとんどなし、視界 良好</p> <p>海象：波 ほとんどなし</p>	
その他の事項	<p>A船は、速力が9kn 以上になると船首が浮上し、事故当時、東防波堤を過ぎたあたりから船首が約50cm浮上して、船首方に死角が生じていた。</p> <p>船長B及び同乗者は、救命胴衣を着用していた。</p>	
分析	<p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>あり</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>A船は、魚釣埼東方沖を東北東進中、前路で錨泊中のB船に気付かずにB船に向けて航行したものと考えられる。</p> <p>船長Aは、前路に他船はいないと思い込み工具の手入れを行い、見張りを行っていなかったものと考えられる。</p> <p>B船は錨泊中、船長Bが、B船に向けて接近するA船を視認していたが、A船はB船に気付いており、いずれ避けてくれると思い込んでいたものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、魚釣埼東方沖において、A船が東北東進中、B船が釣りをしながら錨泊中、A船が、前路で錨泊中のB船に気付かずにB船に向けて航行したため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>	